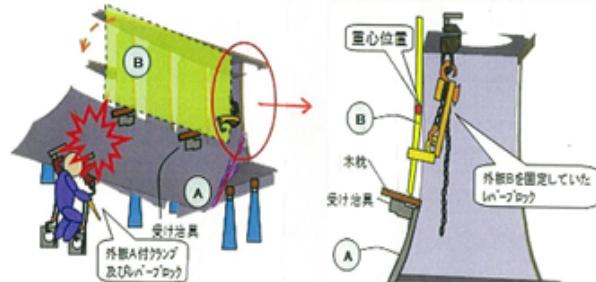


④崩壊倒壊

倒壊防止用のレバーブロックの位置が悪く 外板が落下し、作業者を直撃

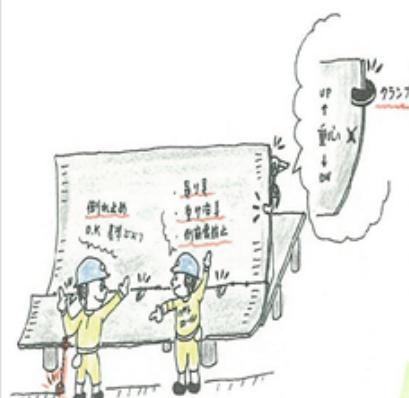
発生状況



曲がりブロックの外板上段に別の外板を取り付ける作業で、下段の外板下部のレバーブロックを外そうとクランプをハンマーで叩いた際、その衝撃で不安定な状態にあった上段の外板が滑り落ち、土間との間に頭部を挟まれた

原因

- ✓ 上段の外板が不安定な状態となっていた（木枕を使用）
- ✓ 上段の外板に掛けていたレバーブロックの位置が重心位置よりも低く、倒壊防止の効果がなかった
- ✓ 外板取付け作業の事前検討が不十分だった



防止対策

- ✓ レバーブロックの掛け位置を重心より上にする
- ✓ 部材の配材時には安定性を確保してから作業に入る
- ✓ 外板取付け作業手順の見直しと指導を行う。事前検討を徹底する



POINT!

倒壊の恐れのある作業は 事前検討を徹底する！

発生年月日
2011.08.11

発生場所

ブロック
組立工場

作業名・作業内容

外板取付作業

死傷病名

脳挫傷

職種

鉄工職

社／協

協力員

年齢

49才

経験年数

23年

②自立しないパネル・ブロックは、
特に倒壊防止手順を厳守する
(定められた治具を、
決められた方法、手順で行う。)

